

平成28年度

事業年報

千葉県長生健康福祉センター

(千葉県長生保健所)

は じ め に

平成28年度の当センターの事業年報をお届けします。

健康危機管理対策の災害医療については、東日本大震災や熊本震災の教訓より様々な対策が進んでいるものの、本年度に入り大分や福岡、秋田では、豪雨水害により多数の被害が発生しており、地震対策同様に大規模災害後の公衆衛生の確保も重要さが増してきております。

当センターでは、長生地域災害医療対策会議を開催し、管内の医療救護体制の課題に向け、対策を講じているところです。

感染症対策に関しても、今年に入り、県内で高病原性鳥インフルエンザが発生し、改めて平常時からの対策がいかに大事かを痛感したところです。関係者間の感染症情報の共有や防護服の着脱訓練の実施、患者搬送訓練などを引き続き行なっております。

また、強い毒を持つ衛生害虫の対策も社会問題となっており、ダニ媒介感染症を起こすマダニ、特定外来生物のセアカゴケグモなどへの対策や外来種のヒアリなどの水際の対策が急がれております。

食を取り巻く環境も食を原因とする死亡事故、産地の偽造や異物混入の問題などから消費者の食に対する「安心と安全」の意識もより高まり変化していることから業者等に対し食品表示法の周知やHACCPの義務化を視野に入れた自主管理の周知も進め、食中毒予防対策同様に情報の提供と指導に努めております。

少子高齢化、人口減少の時代に地域の実情にあった保健医療体制の維持や生活習慣病・認知症と言った非感染性疾患への取組み、疾病予防から医療・介護を包含した地域包括ケアシステムの構築、生活保護受給者への支援なども外せない取組となっています。

各事業についてもきめ細やかな対応を心がけ、地域の関係機関・団体と協働しながら地域保健活動をさらに充実強化していきたいと考えております。

今後ともご助言・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

平成29年9月

長生健康福祉センター長（長生保健所長）

大 野 由 記 子

目 次

<p>I 総括・・・・・・・・・・・・・・・・ 1</p> <p>1 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ 1</p> <p>2 概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 3</p> <p>3 管内の状況・・・・・・・・・・・・ 3</p> <p>4 健康相談・・・・・・・・・・・・ 9</p> <p>5 各種委員会・・・・・・・・・・・・ 10</p> <p>6 機構及び事務内容・・・・・・・・ 13</p> <p>7 職員数及び配置状況・・・・・・ 14</p> <p>II 総務企画課の業務概要・・・・ 15</p> <p>1 歳入・歳出決算・・・・・・・・ 15</p> <p>2 医務関係・・・・・・・・・・・・ 17</p> <p>3 薬務業務・・・・・・・・・・・・ 20</p> <p>4 献血推進事業・・・・・・・・・・・・ 24</p> <p>5 地域保健医療計画の推進・・・・ 24</p> <p>6 情報収集・整理・活用・・・・ 25</p> <p>7 協議会・委員会の開催状況・・ 31</p> <p>8 保健所保健・福祉サービス 調整推進事業・・・・・・・・・・・・ 31</p> <p>9 地域保健従事者研修・保健所 実習・・・・・・・・・・・・・・・・ 32</p> <p>10 広報・啓発事業・・・・・・・・・・ 33</p> <p>11 地域防災対策・・・・・・・・・・・・ 34</p> <p>III 地域保健福祉課の業務概要・・ 35</p> <p>1 保健師関係指導事業・・・・・・・・ 37</p> <p>2 母子保健事業・・・・・・・・・・・・ 41</p> <p>3 成人・老人保健事業・・・・・・・・ 47</p> <p>4 一人ひとりに応じた健康支援 事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 48</p> <p>5 総合的な自殺対策推進事業・・ 49</p> <p>6 地域・職域連携推進事業・・・・ 49</p> <p>7 栄養改善事業・・・・・・・・・・・・ 51</p> <p>8 歯科保健事業・・・・・・・・・・・・ 59</p> <p>9 精神保健福祉事業・・・・・・・・ 60</p> <p>10 肝炎治療特別促進事業・・・・ 69</p> <p>11 難病対策事業（指定難病等医 療費助成事業）・・・・・・・・・・ 70</p> <p>12 市町村支援・・・・・・・・・・・・ 76</p> <p>13 福祉関係事業・・・・・・・・・・・・ 78</p>	<p>IV 生活保護課の業務概要・・・・ 90</p> <p>1 生活保護・・・・・・・・・・・・ 90</p> <p>2 行旅病人及び行旅死亡人・・・・ 93</p> <p>3 中国残留邦人等に対する支援 給付・・・・・・・・・・・・・・ 93</p> <p>4 生活困窮者住居確保給付金・・ 95</p> <p>V 健康生活支援課の業務概要・・ 96 (疾病対策に関すること)</p> <p>1 結核予防事業・・・・・・・・・・・・ 97</p> <p>2 感染症対策事業・・・・・・・・・・ 106</p> <p>3 エイズ対策事業・・・・・・・・・・ 113</p> <p>4 難病相談事業・・・・・・・・・・・・ 117</p> <p>5 原爆被爆者対策事業・・・・・・ 120 (生活衛生に関すること)・・・・・・ 122</p> <p>6 食品衛生事業・・・・・・・・・・・・ 123</p> <p>7 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業・・・・・・・・・・・・・・ 131</p> <p>8 環境衛生事業・・・・・・・・・・・・ 136</p> <p>VI 検査課の業務概要・・・・・・・・ 145</p> <p>1 臨床及び細菌検査業務・・・・ 146</p> <p>2 食品衛生検査業務・・・・・・・・ 147</p> <p>3 健康危機管理検査業務・・・・ 148</p> <p>4 精度管理事業・・・・・・・・・・・・ 151</p> <p>VII 食品機動監視課の業務概要・・ 152</p> <p>1 食品衛生監視事業・・・・・・・・ 153</p> <p>VIII 資料編・・・・・・・・・・・・・・ 165</p> <p>1 長生保健所管内 保健・介護 サービス施設・・・・・・・・・・・・ 165</p> <p>2 学会・研究会における発表・・ 167</p> <p>3 表彰関係一覧表・・・・・・・・・・ 167</p> <p>健康福祉センター案内</p>
---	---

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、平成28年度分（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す